区議レポート No. 422

日本共産党区議会議員 おぐり智恵子 の
議員活動報告
事務所：中央区日本橋人形町1-10-8
自宅：Tel/Fax 3249-1762

発行・日本共産党中央区議会議員団 Tel 3546-5563
ＨＰアドレス http://www.jcpchuo-kugidan.jp/

「プレミアム付商品券」より
10月からの消費税10%増税の中止を

消費税増税を前提に

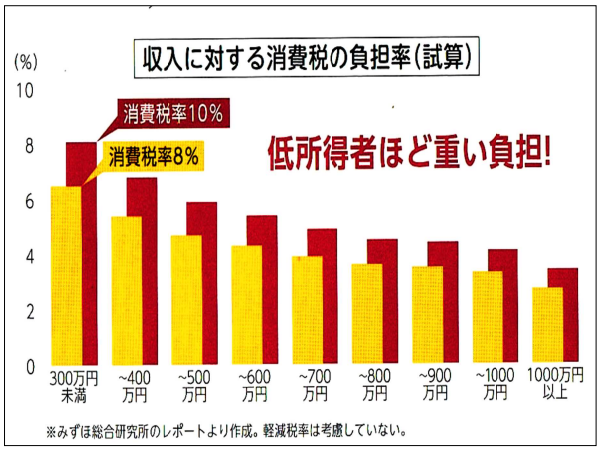
消費税の10％増税の「消費に与える影響を緩和するため」として、10月１日から、中央区が「プレミアム付商品券」を発行することになりました。６月16日販売の「中央区内共通買物券（ハッピー買物券）」と違い、対象を限定して、低所得者・子育て世帯に、プレミア分５千円、額面２万５千円の商品券を２万円で販売するものです。

低所得者ほど重い負担

消費税は、所得の低い世帯ほど負担の重い税金（グラフ参照）で、低所得世帯への支援は必要なことですが、１回限りの商品券で、５千円分のプレミア付でも、増税分の負担がまかなえるわけではありません。そのうえ、手続き上、対象とならない世帯も含め、全世帯に通知を送らなくてはならないなど、事務処理の経費が中央区で約２億円もかかります。

また、０歳から３歳の子どもの人数分、購入が可能となりますが、今年10月１日以降に生まれた子どもは対象にならないなど、期間限定の不公平なものとなっています。

集中豪雨などの水災に備えて、中央区・消防合同水防訓練が行われました。（６月８日、晴海）
中央区洪水ハザードマップは、中央区のホームページから見ることができます。



消費税10％増税中止こそ

内閣府が発表した景気動向指数が６年２カ月ぶりに「悪化」となり、中央区での「景気動向調査」でも「景気回復までの道のりは依然として厳しい」と指摘されています。こうした中で10月からの増税を行えば、くらしも経済も立ちゆかなくなってしまいます。

消費の落ち込みをなくしていくには、「10月からの10％増税を中止する」ことが一番の対策ではないでしょうか。

プレミアム付き商品券の購入方法

対象▶①2019年度の特別区民税が非課税の方（同一の生計で課税者がいる場合は対象外）
②2016年4月2日から19年9月30日までに生まれた子どもの世帯主
購入限度額▶2万円／人（2万5千円分）
購入方法▶申請書を出すと、対象者に「引換券」が届くので、区内の郵便局で購入する

認可保育所の開設追加で定員拡大

中央区は6月、新たに私立認可保育所の開設を予定している事業者に準備経費を補助する補正予算を組みました。

既に開設予定の4園と合わせて、来年4月までに定員を2999名程度拡大、5710名にする計画です。

待機児童は197名

保育所の待機児童は、今年4月、197名となりました。昨年より9名増えています。昨年1年間に私立認可保育所の誘致などで保育定員を183名拡大しましたが、4月の入転園申込みが1830名あり、残念ながら、待機児の解消はできませんでした。

待機児童の解消は、急務です。

来年4月開設予定の認可保育所の建設工事が行われている水谷橋公園（6/5おぐり撮影）

新たに開設予定の私立認可保育所

施設名　あい・あい保育園 浜町園
事業者　㈱グローバルブリッヂ
予定地　浜町1-9-12日本橋プラヤビル
定　員　50人程度（0～5歳）
開　設　2019年10月予定

既に開設決定の私立認可保育所

施設名　さくらさくみらい 東日本橋
事業者　㈱さくらさくみらい
予定地　東日本橋3-10-20
定　員　58人程度（0～5歳）
開　設　2019年10月予定

施設名　EDO日本橋保育園
事業者　（社福法人）東京児童協会
予定地　日本橋3-15-1
定　員　50人程度（0～5歳）
開　設　2020年4月予定

国民健康保険・介護保険 6月に保険料の通知

保険料の通知が始まっています。国民健康保険料は、今年も引き上げられてしまいました（共産党は反対）が、前年の所得を基に算定するため、所得の申告をすることで保険料が軽減される場合があります。

お問合せ⇒保険年金課資格係
03-3546-5362

介護保険料は、世帯全員が区民税非課税の第1～第3段階までは、昨年より保険料が軽減されます。

⇒介護保険課認定係　03-3546-5641

うれづれ日誌

「共産党は何でも反対」と言われることがあります。

国会でも地方議会でも、闇雲に何でも反対しているわけではありません。

国民、区民にとって、良いことには賛成していますし、議案の内容を少しでもよくしていくために修正案を提出することもあります。

くらしも経済も壊す消費税の増税や、沖縄辺野古の新基地建設、年金、医療などの制度改悪には断固反対です。また、中央区の毎年の国民健康保険料の値上げは反対など、一つひとつよく検討して、「ダメなものダメ」とはっきり主張し、反対を貫いています。

それは「国民の苦難を軽減する」という共産党としての立党の精神に基づくものです。

ちなみに、今年3月の中央区議会第1回定例会で、区長提案の議案への「反対」の割合は2割でした。

無料法律相談
毎月第３火曜日
３時から
要予約→
☎3249-1762

おぐり智恵子の
ブログ「マロンレポート」
ほぼ毎日更新
ご覧下さい